

CONCEPT

建築学生としてのグラウンドゼロからの一歩目。
根を張り茎をのぼしていく植物のように、知識を吸収し
経験を積み重ね成長していく。柱と梁を自由にのぼすことで
植物を表現。人との関りを大切にしたいという思いから、
どこにいても人の存在を感じ取ることができる集会施設を
提案する。

SITE 千葉県習志野市新栄1丁目

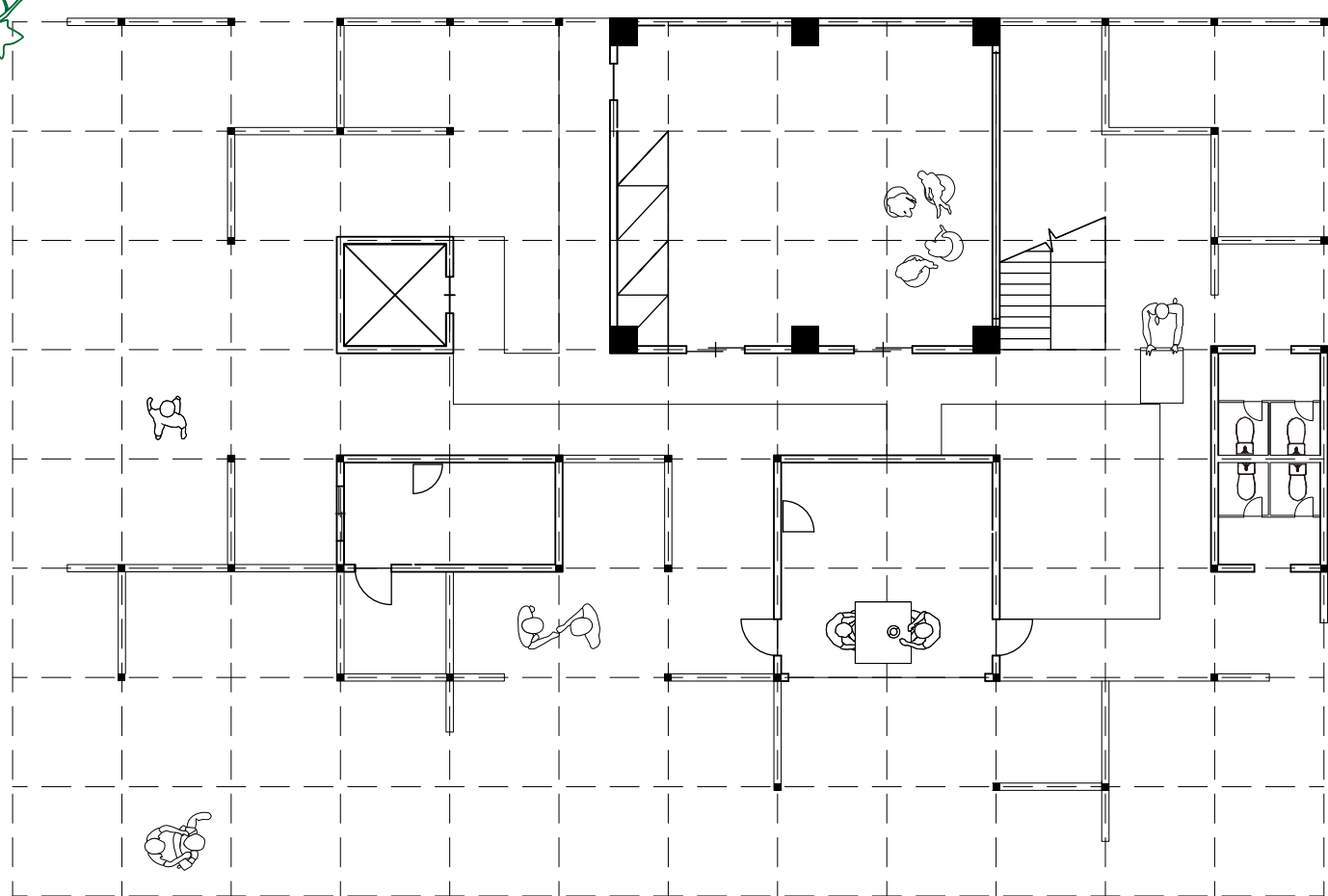
大学や高校などの教育機関、住宅地に囲まれる敷地。
人通りは少ないが、異なる世代の人々が同時に滞在している。

面積表

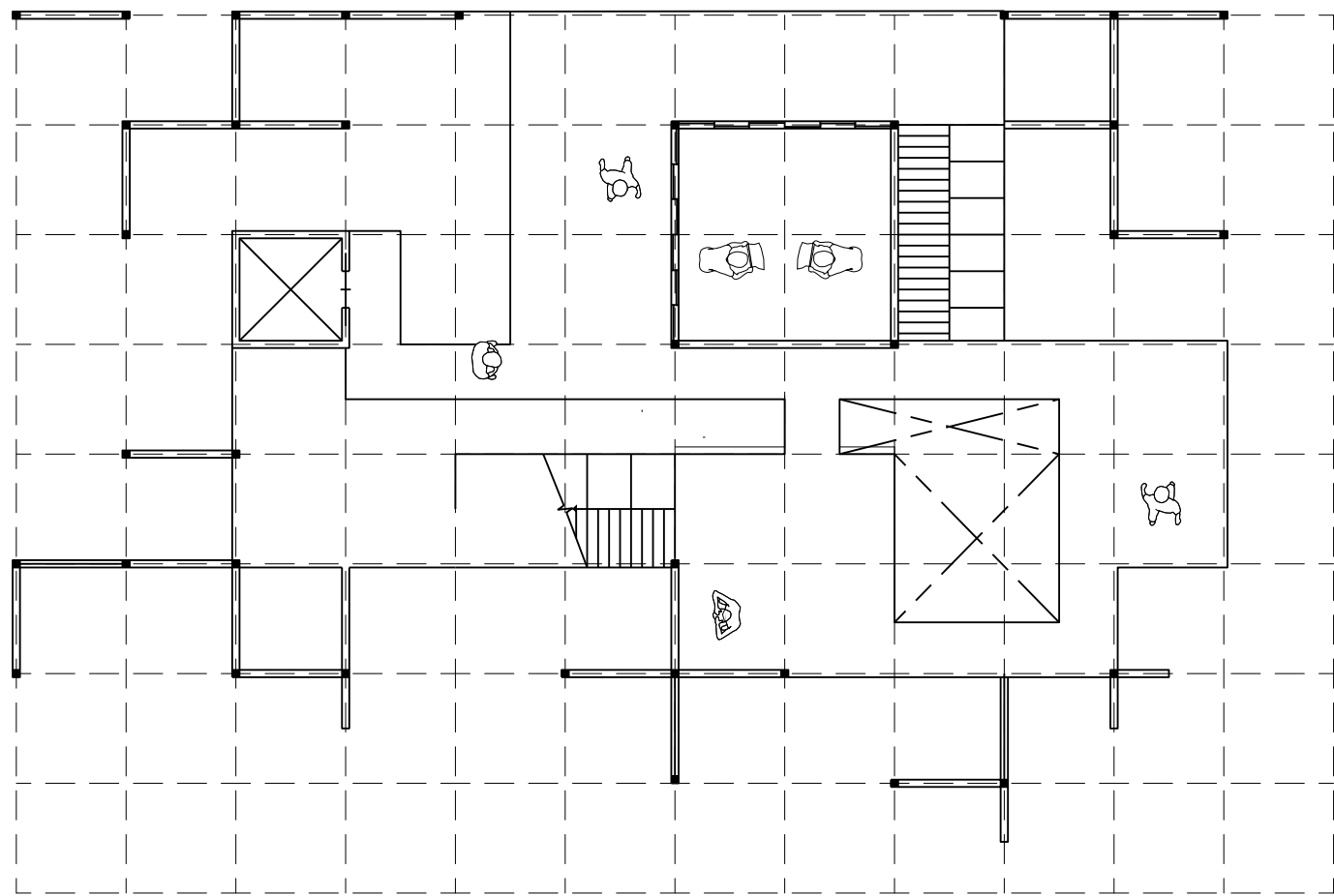
1階床面積	103.08m ²
2階床面積	122.08m ²
3階床面積	30.08m ²
延べ床面積	247.04m ²
建築面積	47.04m ²
敷地面積	917.5m ²



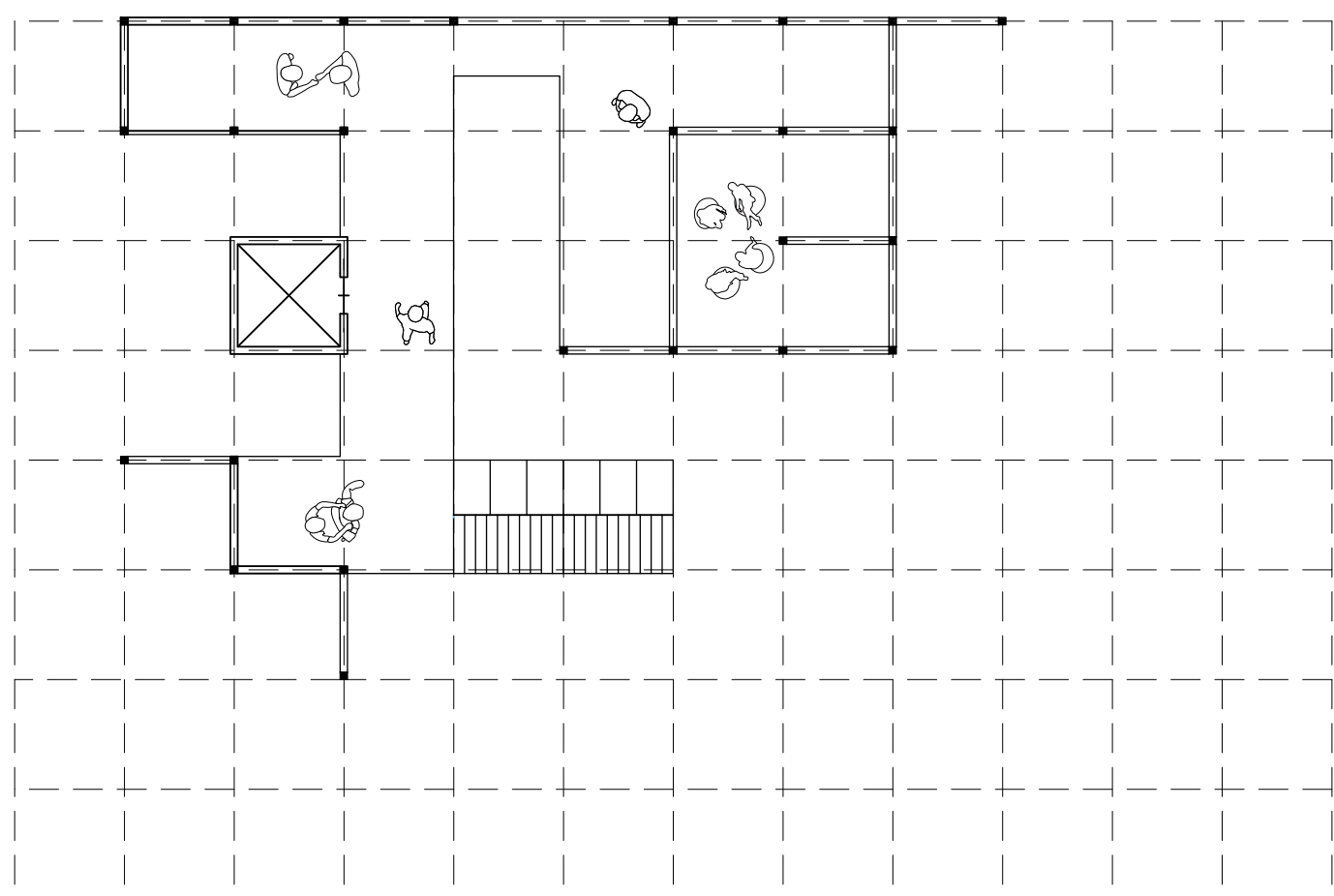
LAYOUT



1階平面図 (1/200)



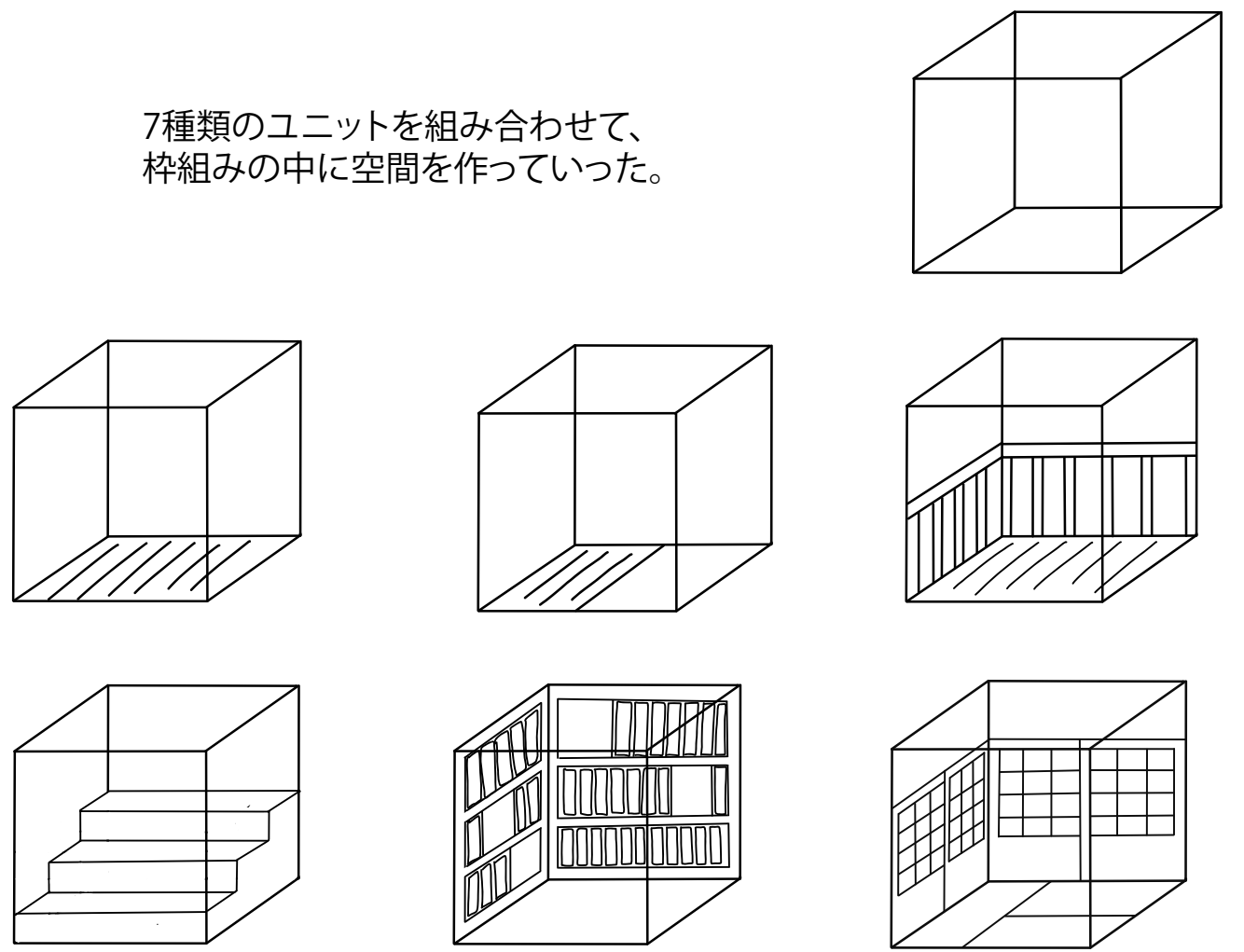
2階平面図 (1/200)



3階平面図 (1/200)

SPACE

7種類のユニットを組み合わせて、
枠組みの中に空間を作っていた。

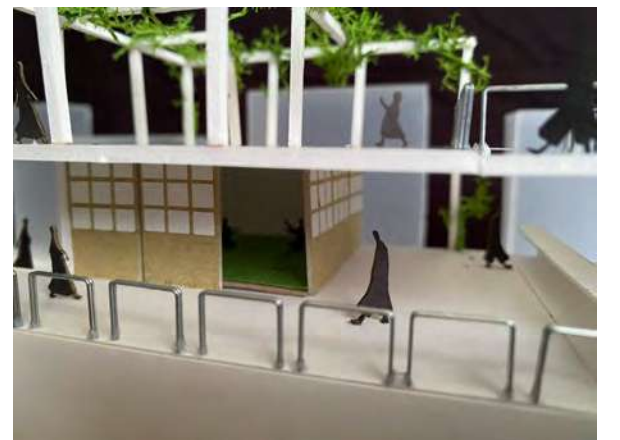


MODEL PHOTO



足をのぼしてくつろげる和の空間
子どもからお年寄りまで幅広い世代の交流の場

上下階で視線の抜ける開けた空間
どこにいても人の存在を感じることができる。



ギャラリーでは学生や地域住民の作品を展示
創作から世代の壁を越えたつながりを



シンボルツリーを囲う回廊
ひとりひとりが自由に過ごせる憩いの空間

